



一般社団法人 沖縄未来人材育成ラボ
OKINAWA FUTURE HUMAN RESOURCES DEVELOPMENT LABO.

2025年8月21日

一般社団法人 沖縄未来人材育成ラボ

沖縄未来人材育成ラボ 学校法人沖縄キリスト教学院と包括連携協定を締結 ～協定締結を契機に「若年層向け観光・就職に関する共同調査事業」を開始～

一般社団法人 沖縄未来人材育成ラボ（代表理事：今井恒子、以下：OKIFL）は、学校法人沖縄キリスト教学院（沖縄キリスト教学院大学・沖縄キリスト教短期大学）と、人的交流を深めることにより、教育・研究・地域・社会貢献等の分野で協力し、活力ある個性豊かな人材育成並びに沖縄県の観光産業振興に寄与することを目的に、包括連携・協力に関する協定を締結いたします。

既にOKIFLは、沖縄キリスト教学院大学観光文化学科と講義の一環で連携し、「プライダル特別寄附講座」を実施いたしました。その最終発表で学生が企画・プロデュースした「LGBTQ+模擬挙式」は、メディアにも取り上げられるなど、PBL（project based learning）に基づいた学生の主体性を育む貴重な経験となりました。今回の協定締結により、さらなる連携強化を図り、本学院全体で地域社会・国際社会に貢献する人材育成に取り組んでまいります。また、本協定の締結を契機として、沖縄のリーディング産業である「観光産業」を取り巻く今日的課題や必要な政策について、特に若い世代（未来人材）からの視点を中心に浮き彫りにするための共同調査事業「若年層向け観光・就職に関する調査事業（仮称）」を開始いたします。

■協定調印式の開催

本包括連携協定の調印式を下記のとおり執り行います。

日 時：9月1日（月）14：00～14：40

場 所：沖縄キリスト教学院大学・短期大学 大城実記念ユニオン

内 容：

- ① 開会～協定書の概要説明（5分）
- ② 調印式（10分）
- ③ 挨拶（各3分～5分）

沖縄キリスト教学院大学・短期大学 学長 金永秀

沖縄未来人材育成ラボ 代表理事 今井恒子

④ 閉会～質疑応答（約10分程度）

■出席者

・学校法人沖縄キリスト教学院大学・短期大学

学長：金 永秀氏

副学長：上地 恵龍氏

・一般社団法人 沖縄未来人材育成ラボ

代表理事：今井恒子

理事：下地芳郎

理事：島田勝也

理事：小岸弘和

■包括連携協定の主な内容

本協定は、以下の項目に関して相互に協力連携するものです。

- ・教育、研究における相互支援に関すること。
- ・観光産業等の人材育成・キャリア形成に資する支援に関すること。
- ・OKIFLが実施するインターンシップへの大学の学生の受入に関すること。
- ・OKIFLによる講義の無償提供に関すること。
- ・OKIFLの業務に大学の承諾のもとに学生及び教職員の研究成果・活動を活かすこと。
- ・OKIFLの職員と、大学の学生及び教職員の相互交流に関すること。
- ・地域社会の発展・活性化に関すること。

その他、前条の目的を達成するために必要と認める事項に関すること。

■共同調査事業「若年層向け観光・就職に関する調査事業（仮称）」について

本調査事業は、沖縄のリーディング産業である「観光産業」を取り巻く今日的課題や必要な政策について、特に若い世代（未来人材）からの視点を中心に浮き彫りにすることを目指します。株式会社インテージリサーチの協力のもと、県内と県外の若い世代の意識調査に軸足を置き、観光産業での就労意識、認識、不安、期待、夢、業界への要望、実現したい自己像、沖縄観光の課題や進むべき方向性、実現したい沖縄観光の姿などを明らかにします。

■調査目的・特色

沖縄県では、内閣府や各メディアも同様の調査を行っていますが、本調査では既存の調査との差別化を図り、若い世代に特化した視点を取り入れることで、より深掘りした現状と課題を把握することを目指します。特に、以下の点に重点を置きます。

- ・若い世代の就業意識・職業観・状況の全般的な把握から、沖縄県の観光産業での就業に深掘りする。
- ・観光産業で就労することへの意識や認識、就労する上での不安や期待、夢、業界への要望、実現したい自己像、沖縄観光の課題や進むべき方向性、実現したい沖縄観光の姿を明らかにする。
- ・来年度からの導入が予定されている宿泊税（沖縄観光税）の収益をどこに投資すべきかなど、行政や業界の声だけでなく、若年層の具体的な意見を収集し、観光政策に資する提言を行う。

■調査概要

- ・調査手法：インターネットアンケート調査（株式会社インテージリサーチ マイティモニター（dポイントクラブ会員含む））
- ・調査規模：回収予定サンプル数 計4,000サンプル（県民2,000サンプル、本土住民2,000サンプル）。サンプルは「若年層（40歳未満）」と「それ以上」に分けて設計し、県内の年代差、県外との意識差の比較を可能にします。
- ・設問数：30問程度

■今後のスケジュール（予定）

実査期間：2025年8月29日（金）PM ～ 9月1日（月）
速報連絡：2025年9月2日（火）～ 3日（水）
分析・一次案完成：～2025年9月19日（金）
分析・二次案完成：～2025年9月26日（金）
公表・会見予定：2025年9月下旬

■一般社団法人 沖縄未来人材育成ラボ

私たちは沖縄の観光産業とウエディング業界の発展を支援し、沖縄経済が発展するために欠かすことのできない「人」と「組織」の活性化に焦点をあてて活動をする団体です。人材の育成等を行い、業界の人材力・組織力を高め、沖縄経済に寄与することを目的に様々な取り組みを行っています。その活動の一環として、地域の大学、高校、専門学校などと連携し、共同で人材育成プログラムの実施や、地域企業との連携を深め、実習やインターンシップの機会を提供しています。

地域社会と連携した教育プログラムを今後さらに拡充し、学生へ必要な知識を伝え、新たな学びの場を提供することで沖縄の未来を担う人材を育成し、輩出することを目指しています。

＜本件に関するメディアからの問い合わせ＞

一般社団法人 沖縄未来人材育成ラボ

株式会社アールディ・フィールズ沖縄 広報担当 福永美緒

Mobile : 070-7782-5790 / Mail : mio-fukunaga@rdfields.jp